



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場会社名 株式会社日本M&Aセンター 上場取引所 東  
 コード番号 2127 URL http://www.nihon-ma.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 卓  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 檜木 孝麿 (TEL) 03-5220-5454  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	9,181	20.8	4,956	22.9	4,999	23.7	3,166	30.7
26年3月期第3四半期	7,602	41.2	4,032	48.1	4,042	47.3	2,421	45.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,170百万円( 30.4%) 26年3月期第3四半期 2,432百万円( 46.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	79.18	77.67
26年3月期第3四半期	60.56	60.48

(注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。  
 平成26年3月期の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、平成26年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	15,199	12,633	83.1
26年3月期	13,977	10,903	78.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 12,632百万円 26年3月期 10,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	30.00	—	60.00	90.00
27年3月期	—	16.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。  
 平成26年3月期配当金は、当該株式分割前の金額であります。  
 これを仮に当該株式分割後に換算しますと、年間配当金は30円になります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	4.3	5,750	5.5	5,750	4.6	3,625	8.4	90.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	39,988,800株	26年3月期	39,988,800株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	475株	26年3月期	18株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	39,988,342株	26年3月期3Q	39,988,789株

- (注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。  
 発行済株式数は平成26年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

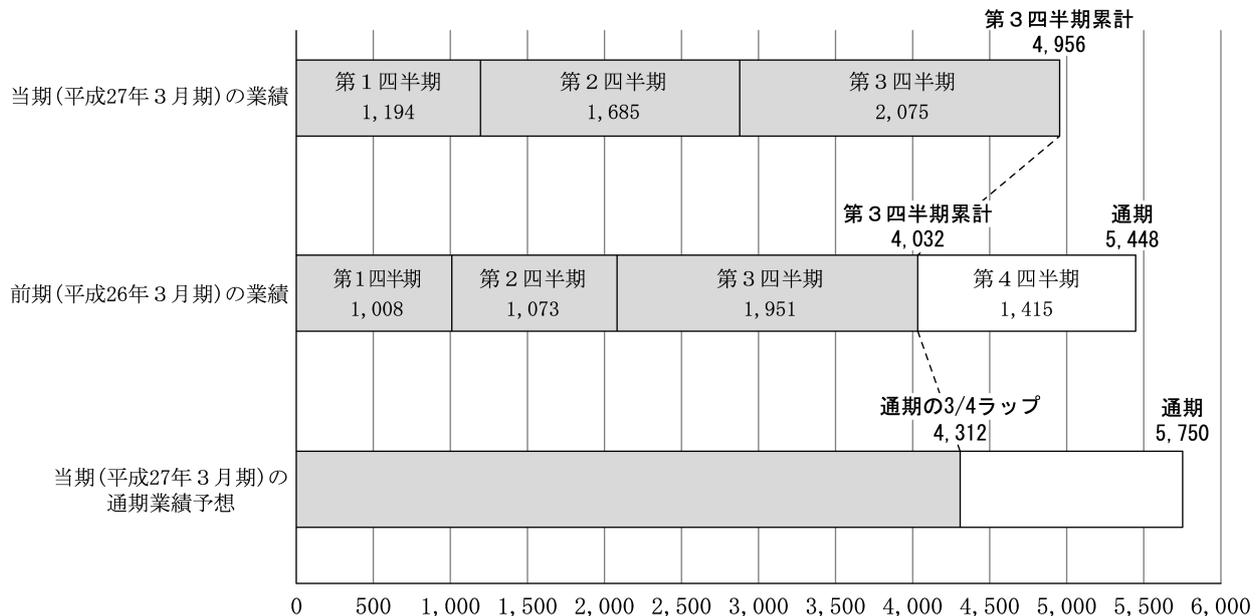
当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年12月31日）の当社グループの経営成績は、下表のとおり、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期実績を20%超上回る実績となり、通期（年間）の業績予想の85%を超える進捗率となりました。この実績は、第3四半期連結累計期間としても1四半期単位としても過去最高益の更新となります。

当第3四半期連結会計期間（平成26年10月1日～平成26年12月31日）の当社グループの案件成約状況は好調そのものであり、当第3四半期連結会計期間の成約件数は101件（前年同会計期間は75件であり対前年比34.7%の増加、譲渡・譲受は別カウント）、当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年12月31日）の成約件数は251件（前年同累計期間は176件であり対前年比42.6%の増加、同じく譲渡・譲受は別カウント）と過去最多の進捗ペースとなっております。

	通期（年間）の 業績予想	当第3四半期 連結累計期間の 実績	前第3四半期 連結累計期間の 実績	通期の 業績予想の 進捗率	前年 同期比
売上高	11,000百万円	9,181百万円	7,602百万円	83.5%	+20.8%
営業利益	5,750百万円	4,956百万円	4,032百万円	86.2%	+22.9%
経常利益	5,750百万円	4,999百万円	4,042百万円	86.9%	+23.7%
四半期純利益	3,625百万円	3,166百万円	2,421百万円	87.3%	+30.7%

## 平成27年3月期 第3四半期の連結営業利益

単位；百万円



当社グループにおきましては、当社グループのコアコンピタンスたる会計事務所や金融機関等の情報ネットワークからお客様をご紹介いただく情報開発ルートと、セミナー企画等に基づき経営者の方からダイレクトに当社グループにコンタクトいただく情報開発ルートの双方を有しております。これにより、常々絶え間ない情報開発が可能であり、特定の業種や特定の大型案件に偏重することなく、多彩かつ豊富な案件ポートフォリオを有していることが当社グループの強みとなっております。

当第3四半期連結会計期間においては、平成26年10月24日から2日間に亘り「日本M&A協会理事総会」を長崎ハウステンボスにて開催し、総勢300人の理事会員会計事務所の先生方に参集いただきました。当総会では、M&Aを積極的

に活用している会計事務所の先生方からその成功事例を公表いただき、会計事務所としてのM&Aの取組手法と実践ノウハウを先生方間で共有化していただきました。

また、平成26年10月より「経営者のためのM&Aセミナー」を東京、大阪、名古屋をはじめとする全国8か所で順次開催し、累計で約2,300名の方々に参加お申込みをいただきました。今回は地方都市でメッキ業を営まれていた経営者の方にM&A体験談をご披露いただき、ご参加いただいた経営者の方々に当社グループの推進する中堅中小企業の友好的M&Aについての理解を深めていただきました。

以上のとおり、当第3四半期連結会計期間においても当社グループの全国情報ネットワークの更なる活性化とダイレクトコンタクト案件の積極的発掘の双方に注力いたしました。

なお、平成27年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的状況については、平成27年3月期第1四半期決算短信（平成26年7月30日開示）を、平成27年3月期第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的状況については、平成27年3月期第2四半期決算短信（平成26年10月30日開示）をご参照ください。

## （2）財政状態に関する説明

純資産合計は、12,633百万円となり、前連結会計年度末に比べて15.9%の増加となりました。

### ① 資産の部

流動資産は、12,294百万円となりました。これは、現金及び預金が486百万円増加し、売掛金が570百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて8.7%の増加となりました。

固定資産は、2,904百万円となりました。これは、建物（純額）が58百万円増加し、投資有価証券が141百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて8.9%の増加となりました。

これらにより、資産合計は、15,199百万円となり前連結会計年度末に比べて8.7%の増加となりました。

### ② 負債の部

流動負債は、2,123百万円となりました。これは、買掛金が157百万円増加し、未払法人税等が862百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて19.7%の減少となりました。

固定負債は、442百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が13百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて3.1%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、2,565百万円となり前連結会計年度末に比べて16.5%の減少となりました。

### ③ 純資産の部

純資産合計は、12,633百万円となりました。これは、主として利益剰余金が、四半期純利益による増加額3,166百万円及び配当金の支払による減少額1,439百万円などにより、1,726百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて15.9%の増加となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,991,320	9,478,300
売掛金	314,324	884,500
有価証券	1,801,301	1,801,336
前払費用	33,551	36,715
繰延税金資産	159,682	65,898
その他	10,414	27,873
流動資産合計	11,310,594	12,294,624
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	66,765	125,556
その他(純額)	55,157	69,987
有形固定資産合計	121,922	195,543
無形固定資産		
投資その他の資産	64,917	86,004
投資その他の資産		
投資有価証券	951,410	1,092,413
繰延税金資産	140,504	142,709
長期預金	1,100,000	1,100,000
その他	287,893	287,827
投資その他の資産合計	2,479,809	2,622,951
固定資産合計	2,666,649	2,904,499
資産合計	13,977,243	15,199,124
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	100,393	258,197
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	336,058	320,841
未払法人税等	1,580,055	717,424
前受金	5,706	25,191
預り金	67,675	111,969
賞与引当金	47,997	14,469
役員賞与引当金	104,000	100,040
その他	302,846	475,130
流動負債合計	2,644,731	2,123,263
固定負債		
退職給付に係る負債	52,979	66,331
役員退職慰労引当金	375,821	—
長期末払金	—	375,821
固定負債合計	428,801	442,153
負債合計	3,073,532	2,565,416
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	8,931,003	10,657,745
自己株式	△31	△1,322

株主資本合計	10,860,104	12,585,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,657	47,215
その他の包括利益累計額合計	42,657	47,215
新株予約権	949	938
純資産合計	10,903,711	12,633,707
負債純資産合計	13,977,243	15,199,124

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	7,602,325	9,181,617
売上原価	2,429,967	2,845,918
売上総利益	5,172,357	6,335,698
販売費及び一般管理費	1,139,411	1,379,481
営業利益	4,032,946	4,956,217
営業外収益		
受取利息	3,637	3,764
受取配当金	2,296	2,403
投資事業組合運用益	—	24,409
持分法による投資利益	7,103	15,100
その他	326	2,220
営業外収益合計	13,364	47,898
営業外費用		
支払利息	723	698
投資事業組合運用損	3,217	—
資本政策費用	—	4,233
営業外費用合計	3,940	4,931
経常利益	4,042,369	4,999,184
特別利益		
固定資産売却益	—	249
特別利益合計	—	249
特別損失		
固定資産除却損	286	—
投資有価証券売却損	21,381	—
特別損失合計	21,668	—
税金等調整前四半期純利益	4,020,701	4,999,433
法人税、住民税及び事業税	1,597,752	1,743,929
法人税等調整額	1,151	89,173
法人税等合計	1,598,904	1,833,103
少数株主損益調整前四半期純利益	2,421,797	3,166,330
四半期純利益	2,421,797	3,166,330

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,421,797	3,166,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,404	4,350
持分法適用会社に対する持分相当額	△22,626	207
その他の包括利益合計	10,778	4,557
四半期包括利益	2,432,575	3,170,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,432,575	3,170,888

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。